

【コロナウイルスを正しく知ろう】

コロナウイルスは、何で怖いのでしょうか？ 移るとすぐに死んじゃうからでしょうか。もし、そう思っているとしたら、ちょっと誤解していると思います。

コロナウイルスにかかっても、どこも痛くならない人もたくさんいます。かかったことに気が付かないことも多いです。もし、コロナウイルスにかかったとしても、病院でお医者さんに診てもらって、治るまでゆっくりと休んでいればよいのです。何週間かかかるかもしれませんが、治ったらまた元の生活に戻ることができます。

では、コロナウイルスは、何が怖いのでしょうか？ 怖さは、2つあります。1つは、皆さんは大丈夫でも、お年寄りや病気で弱っている人に移してしまうと、その人が治らないかもしれないということです。知らないうちにお互いに移してしまうことがあるから、怖いのですね。もう1つの怖さは、これを飲めば治るといふ確かなお薬が、まだできていないことです。今、何種類かのお薬が世界中で研究されています。ちゃんと治るといふお薬がいつかは作られると思います。それまで、コロナウイルスが広まらないようにしたいのですね。私たち人間は賢い。だから、近いうちにきっといいお薬が作れると思います。

私たちは、当り前のことを皆でちゃんと実行して、コロナウイルスにかからないように気を付けていきましょう。怖がり過ぎる必要はありません。